

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 市立小中学校のグラウンド改修の状況（15分）</p> <p>鶴ヶ島市の学校の変遷、沿革を見ると、その歴史の重さを感じます。明治8年7月、森戸村（現在の坂戸市大家地区）北三芳野小学校より分離し、善能寺を仮校舎として「鶴ヶ島学校」開校（第一小学校の前身）。昭和22年4月、村立鶴ヶ島中学校を開校し、昭和46年11月、グラウンドコート拡張整備及び部室完工、その後、昭和54年4月1日町立藤中学校開校により学区分離、昭和60年4月1日町立西中学校開校により学区分離。平成2年10月グラウンド、テニスコート改装工事完了。平成3年9月市制施行により市立鶴ヶ島中学校となる。以来、小学校8校、中学校5校で推移していますが、鶴ヶ島中学校の平成2年グラウンド改修の後の状況は如何でしょうか。かつて鶴ヶ島の陸上王国といわれた実績は昭和34年第5回全日本放送陸上競技会で女子400mリレー全国優勝。昭和35年第5回全日本放送陸上競技会・三種競技全国優勝（日本記録）達成という偉業でした。小中学校の体育授業や部活動、また社会教育施設としての学校解放・グラウンドの活用におけるグラウンドの状態、状況について伺います。</p> <p>(1) 過去において、小中学校のグラウンド改修の時期について (2) 経年後の状況、課題について (3) 今後の対応について</p>	<p>市長 教育委員会委員長</p>
<p>2. 市職員のやる気と負担（名刺の在り方）（10分）</p> <p>市職員は市民の暮らしにより密接したかたちで支え、支援をする仕事に携わる仕事であり、言い換えれば安全で安心かつ快適に暮らせるまちづくりを市民のためにサポートし、人々が暮らしやすい環境を整えるということが役割なのではないかと考えます。子どもからお年寄りまですべての人々が健康で安心して生活できるようにするためには、まちづくりをはじめ、福祉やインフラ、教育など、人々の生活基盤を充実させるためがんばって職務に励んでおられます。</p>	<p>市長</p>

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>しかしながら、市民に接し、また、初対面の関係者との挨拶に必要な名刺作製は個人負担であると知るところです。名刺は言わば担当者個人の顔であり、市の顔であります。個人負担となった経緯と見解、今後の対応について伺います。</p> <p>(1) 一般職員 (2) 出向職員 (3) 特別職</p> <p>3. 市役所駐車場の白線表示整備 (10分)</p> <p>多くの市民が毎日来庁しています。特に現在は確定申告の時期でもあり、駐車場は常時満杯の状況であります。ここ数年駐車スペースを表示する白線が鮮明ではありません。一般道路と違い時速20km未満の速度での場内です。一度整備をすれば数年は有効であり事故防止のためにも、市の体面のためにも市の玄関先である市駐車場の白線表示整備を願うものであります。今後の取組、対応について伺います。</p>	市長